

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2005 SPRING Vol.51

ROSE THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSE

ロゼの片隅

INTERVIEW

新妻聖子

粋な大人時間

特集『襲名』

EVENT CALENDAR 2005

~ア・カペラでうたうクリスマスコンサート~
The サウンド・オブ・ジョイ
舞台裏 クリスマスライブ
Sound of joy X'mas Live

Flash Back & Audience Voice

ピックアップアーティスト

INFORMATION FROM ROSE THEATRE

ロゼの素顔





二〇〇四年のミュージカルベストテン「女優部門」ベスト二〇（月刊ミュージカル誌）にランクインを果たした新妻聖子さん。
 十月六日（木）の音楽座ミュージカル「21C・マトモアゼル・モーツァルト」のモーツァルト役に先駆けてお話を伺いました。

●女優
 Interview
 にいづませいこ

ロゼの片隅 katasumi

#5 蹲 (つくばい)



蹲というのは元来、茶事の際に手や口を清める手水鉢のこと。今では庭園の趣きを演出する点景物としても用いられています。
 さてロゼシアター4階の和室には、側庭が設けてあります。ここは梅や松などが並び、天気がよければ富士山を眺望することもできます。そしてその一角にあるのが左の蹲。
 ご覧になってお気づきの方も多いと思いますが、京都竜安寺の茶室にある有名な「知足の蹲」と同じ形。まあ言ってみればブリカですね。中央の水を満たす穴「口」と、まわりの4つの文字を共用させると「吾」「唯」「足」「知」(ワレタタルヲシル)という言葉ができます。「知足のものは貧しといえども富めり、不知足のものは富めりといえども貧し」という禅の教えなのだそうです。ちなみに竜安寺のオリジナルは、有名な水戸公園の寄進によるものとか。「御老公の御前であるぞ!」です。

Contents ●

- ロゼの片隅 #5 蹲 (つくばい) 1
- INTERVIEW **新妻聖子** 2
どこにでも恥ずかしくないような役者になりたいです。
- 特集 **粋な大人時間**
『襲名』 5
- EVENT CALENDAR 2005 (平成17年度公演情報 H18年3月まで)
 ● 情報先取り! 2005年も魅力あるイベント満載! 7
- **The 舞台裏** ~ア・カベラでうたうクリスマスコンサート~
サウンド・オブ・ジョイ
クリスマスライブ
 Sound of joy X'mas Live 9
- **Flash Back & Audience Voice** 11
■JIS企画「マタラ姫」 岐阜有美子の夕顔 2月3日(木)公演
 ■東京サギまがい ロゼシアター 第2回公演
 「神風のレクイエム」
 ■「ヤングふじ寄席④⑤⑥」
- **ピックアップアーティスト** 12
◇富士ミュージック・フルート・アンサンブル
 ◇富士こども劇場
- **INFORMATION FROM ROSE THEATRE** 13
◆サマーミュージカルスクール参加者募集
 ◆ロゼシアター施設の利用申し込みについて
 ◆プレゼントクイズ
- **ロゼの素顔** レストラン「ロゼ」福永博 料理長 14

編集後記



一人で二つの役を担う。
私が倒れたら誰もいないという状況で演じる

というのは、今までとは全く別のものなんじゃないかなと思います。

女優になつたきっかけは？

実は私は女優を目指していたわけではなくて、もともと歌が好きで好きだったので歌手になれたらいいなと思っていました。それで、大学二年生の時に、あるライブ出演のオーディションを受けて、そこで歌っていたところをたまたまスカウトされたのがこの世界に入ったきっかけです。初めてのお仕事は「王様のブランチ」というテレビ番組のレポーターだったんですが、タレント活動をしながらも、常にどうしたら歌手にな

東宝から直接お声が？

そうですね。その理由をお話しするとすごく長くなるんですけど。(笑)私が受けた二〇〇三年は、「レ・ミゼラブル」が大幅にキャストを入れ替えた年で、なかなかキャストが決まらなかったらしいんです。それで東宝の担当者の方が「誰かいないかな」と相談した相手が、偶然にも私の大学の先輩だったんです。実は大学二年生の時に受けていた英語の授業で、自分をプレゼンするという課題があって、歌が好きですというアピールでワンフレーズだけ歌った事があったんです。それを、その先輩が覚えていて、「新妻」という珍しい名前の子

がいて、声がすごく綺麗だった」と東宝の方に言ってくれたらしいんですね。それで冗談半分で「新妻聖子」という名前をインターネットで検索したら、「王様のブランチ」のレポーターをやっていたのでみつかった、試しに呼んでみたので歌えた。ということらしいんです。まさに二期一会という感じですね。

そこからミュージカル女優への道を？

「レ・ミゼラブル」で初めてミュージカルに出演して、ミュージカルの素晴らしさに目覚めたというか、すごく自分に合っているなと思う。何でも今までは知らなかったんだろと思う。導かれるようにこの世界に入ったというのがすごくラッキーだったと思います。ミュージカルは歌うだけではなくて、演じるという要素が加わるとまた違った表現になるのがとても面白いんです。最近すごくつわり始めてきたばかりですけど。

「ミス・サイゴン」はいかがでしたか？

「ミス・サイゴン」は二作品目にして最大にはまった作品です。「レ・ミゼラブル」の「エポニーヌ」はフランス人の役なんですけど、「ミス・サイゴン」の「キム」はアジア人ということもあって感情移入しやすくて。それと「キム」が移り住むタイのバンコクに私自身住んでいたことがあるので、思い入れは相当強いんです。「ミス・サイゴン」は四ヶ月間やらせていただいたんですが、千秋楽の後は完全に抜け殻のようでした。家に閉じこもって自分が出演した公演の録音MDを聞きながらぼーっとしたりして、廃人状態でした。(笑)

これまではミュージカルだけですが、ストリートプレイに興味はありますか？

是非やりたいですね。楽しそうだからやってみたく言うのではなく、絶対に勉強になると思うのでやりたいですね。今はすごく勉強をしたい時期なんです。「ミス・サイゴン」の「キム」をやったことで、自分

ことを考えても夢のまた夢ですけどね。

最後にメッセージをお願いします。

静岡県に行くのは私は今回が初めてです。新しい環境と喧嘩をしないように、その土地のお客様と一緒に良い舞台を作り上げていけたらと思っています。ツアーは、同じ劇場でロングランをやるのとは違って毎日新しい出会いなので、私自身もより新鮮な気持ちで取り組めるんじゃないかと思っています。その場所によってお客様の反応も違いますし、静岡のお客様がこの作品をどのように受け止めてくださるのか、そのキャストボールを今から楽しみにしています。十月六日にロゼシアターでお会いしましょう。

ありがとうございました。

取材文/矢部哲也 撮影/飯野浩樹



Yuzuma
2005. 2. 15
ロゼシアター様！
ROSÉ 4

衣装協力/CHRISTIAN LACROIX クリスチャン ラクロワ
三共生興ファッションサービス(株) 東京都中央区日本橋富町11-12 TEL.03-3665-4554

足りないものが明確に見えてしまったので。やはり複数キャストで松たか子さんと同じ「キム」をやらせていただいたのが、自分の中ですごく大きいんです。稽古期間からずっと一緒に行動させていただいて、松さんの呼吸みたいなものを四ヶ月間ずっと一番近いところで見たいので、それはまたとない勉強になりました。本当に同じ役をやれて光栄でしたし、幸せでした。

「21C:マドモアゼル モーツァルト」への意気込みをお願いします。

今までは複数キャストだったので、一人で二つの役を担うというのは大きな挑戦であり楽しみでもあります。私が倒れたら誰もいないという状況で演じるというのは、今までとは全く別のものなんじゃないかなと思います。それに、「レ・ミゼラブル」と「ミス・サイゴン」というクロード・ミッシェル・シーンベルグの作品しか経験したことがないので、新しい音楽に出会える喜びと期待もあります。あと一番心配なのは台詞を言わなければいけないということですね。(笑)今までの作品はすべて歌でしたから。あ、「ミス・サイゴン」では「私何か言った？」という台詞がひとつだけありましたけど。(笑)

これからの目標は？

今のところは、何かをやりたいというよりも、ちゃんと力をつけてどんな現場に呼ばれても恥ずかしくない役者になりたいと言っているのが強いです。必要とされる場所、必要とされている以上の力を発揮できるように役者になりたいです。そして、その先の目標はブロードウェイ、もしくはウエストエンドですね。せうかく英語ができるので、機会があれば海外で力を試したいとは思っています。それから見果てぬ夢を言うならば、「ミス・サイゴン」が「オペラ座の怪人」のように映画化されたときに「キム」役をやりたいです。これが叶ったら死んでもいいです。(笑)遺作として残します。(笑)年齢的な

◆出演情報

「レ・ミゼラブル」エポニーヌ役
5月29日(日)まで
帝国劇場(東京都千代田区丸の内3-1-1)



◆新妻聖子オフィシャルファンクラブ
「S-presso!」会員募集中!

会員になるとチケットの優先予約や会員限定イベントへの参加、会員限定サレへのアクセスなど、特典が盛り沢山です! 詳しくはホームページへ。
<http://www.seikonizuma.com>

◆音楽座ミュージカル「21C:マドモアゼル モーツァルト」

2005年10月6日(木) 入場料(全席指定)
開場18:30 開演19:00 ●S席:4,000円 ●A席:3,000円 ●学生均一:1,500円
●チケット発売日 ●ロゼ会員:6月11日(土)12:00~
●一般:6月12日(日)9:00~

独特の精神性とオリジナリティ、クオリティの高さを評価され、文化庁芸術祭賞、紀伊國屋演劇賞、読売演劇大賞など、日本の演劇賞を数々受賞してきた音楽座ミュージカル。1996年に惜しまれながら解散したカンパニーが今年の夏、いよいよ復活する。第一弾は解散公演でお届けした「マドモアゼル・モーツァルト」を21世紀版として新たに創った自信作! 「女として生まれ、男として生きた」新妻聖子モーツァルトの感動を、優れた脚本、ダイナミックな歌と踊りでお届けします。

音楽座ミュージカル/Rカンパニー <http://www.ongakuza-musical.com>



◆プロフィール

10月8日生まれ AB型
小学校5年生から高校卒業まで、父親の仕事の都合でタイにて生活。インターナショナルスクールで英語を習得。2002年1月より本格的なタレント活動を開始。2003年夏にはオーディションを勝ち抜き、東宝ミュージカル「レ・ミゼラブル」のヒロイン・エポニーヌ役で初舞台。声楽的な訓練を受けた経験も無く、役者としての経験も無い新人としては異例の大抜擢であった。その後も超大作ミュージカル「ミス・サイゴン」(2004年・帝国劇場)にキム役で主演。2005年にはNHKドラマ「ハチロー」に出演する等、活躍の場を広げている。

襲名

日本の文化と

伝える人達には

独特の匂いがある。

花と極めた

人の生き様と

繋ぐ鎖がある。

それが「襲名」と

いふ儀式である。

時代には「落し斬おとしはなし」と呼ばれており、落語という名称が使われたのは明治中期以降と言われます。師匠から入門を許された弟子は、師匠と同じ亭号を名乗り、話芸を口移しで学び、一門の独特な雰囲気や身についていきます。弟子が出世してくると、その派の中から良い名跡を襲名していきます。落語家は師匠から弟子に芸風が伝えられ、名跡が継がれていくので、名前を見ればその一門の地位が分かるようになっていきます。

相撲

の場合

「大相撲力士名鑑」の索引を見ると同じ名称の力士が見られます。例えば「朝潮」「大潮」「岩木山」「若乃花」「出羽ノ花」などは3人います。最近の話では、本名「花田勝」は、「若乃花」↓「若ノ花」↓「若乃花」と名前を変えています。出世魚と同じように大きく、強くなるにつれて大きな名跡を襲名してきました。相撲取りとしては、小さな体でしたが、相撲の巧さ、しぶとさは天下二品で、立派な横綱になつて土俵を湧かせました。

また、相撲を捌く歴代立行事を見ると、○代木村庄之助、○代式守伊之助と一人の名前しかなく、それぞれ庄之助、伊之助の襲名日が記載されています。これも襲名制度をとっていることがわかります。

文楽

の場合

日本の古典芸能の本を調べてみると、こんな言葉も見つかりました。「番付に見る

「襲名」の意味って何？

「襲」の字を分解してみると、龍の衣と書きます。架空の生物、龍は鱗を重ねるように厚く身にまとっていると言われています。この鱗が次々と重ねられている様子を、匠を乗り越えるべく芸の修行に励み、芸を積み重ねることに合わせ、また、芸とそれの芸名に打ち込まれた重みを次の世代に受け継ぐことを「襲」の二文字に込めていると思われまふ。

また、襲うという意味を広辞苑でひいてみると「1、着物をかさねて着る(名義抄)」「2、不意に攻めかかる」「3、おびやかす」「4、官禄・家系・地位などをうけつぐ」とあります。故に「襲名」の意味は、4の「名を継ぐ」という意味となり、決して「名を襲う」という意味では無いのです。

「襲名」する職業

襲名の習慣は、江戸時代以前には武家の他、商家・農家・芸能関係者などの間で広く行われていました。襲名は、改名することにより、家族や一族の代表者の地位に就任することを意味し、象徴としても重要な意味を持っていました。また、襲名の二つに屋号を表すこともありまふ。現代でも、歌舞伎・落語の他、華道・茶道・日本舞踊・力士・職人などで行われています。日本文化の伝統を引き継ぐ技術・芸術に携わる人々には、襲名制度は非常に大切な風習なのです。

歌舞伎

の場合

歌舞伎役者の襲名は、原則として親の名を子が継ぐのが当たり前になっています

が、兄の名を弟が継ぐ場合や師匠の名を弟子が継ぐ場合もあります。また二人の役者が年齢や芸の成長に従って名前を変えていくことに意味があり、生涯の間いくつもの名前を襲名し改名することによって得意な演目の幅と深みを増していきます。

歌舞伎役者の名跡(みよせき)は家代々に伝わる名前、家の権威や伝統などにより、決まっております。生まれついた時から歌舞伎役者として梨園と呼ばれる中で、芸を磨き、伝統を身に付けていきます。そして役者としての格を上げ、節目を迎えた時にそれぞれの家の名跡を「襲名」していきます。例えば市川團十郎の家にあつては、新之介↓海老蔵↓團十郎の順に名の格が上位になっていきます。また、観客側も大きな名跡を継いだ役者に大いなる期待を寄せまふ。ある役者が名跡を継ぐと父親そっくりなと同一視する見方をする人も多く、その役者に「家」や「血」、世襲というものを重ねていきます。それは歌舞伎役者の屋号にも現れ「音羽屋」「成田屋」と呼ぶかけ声にも親しみがこもります。「襲名」というのは歌舞伎役者本人にとつても、観客にとつても大変大きな意味を持つと言えるでしょう。

落語

の場合

噺家の芸名には、「林家」「三遊亭」「古今亭」「桂」「笑福亭」「金原亭」など、いかにも落語家らしい名前が付けられていますが、この「林家」「三遊亭」という部分を「亭号」または「家号」と呼びまふ。江戸時代から落語は「はなしはがおち、二が弁舌、三がしかた」(「正直咄大鑑」と言われ、斬の落ちが重要でした。そのため江戸

二大襲名披露公演の開催

今年度は、松竹大歌舞伎十一代目市川海老蔵の襲名披露公演と落語の林家こぶ平改九代林家正蔵の襲名披露公演が行われます。どうぞこの機会に歌舞伎の醍醐味、落語の面白さを、生でたっぷりお楽しみ下さい。

林家こぶ平改九代林家正蔵 襲名披露公演 特選落語名人会

平成17年8月21日(日) 大ホール

時間 開場/13:30 開演/14:00
入場料 (全席指定)
1階席/4,500円 2階席/4,000円

公演内容 林家正蔵・桂三枝・春風亭小朝・三笑亭夢之助による落語・口上、翁家勝丸による太神楽曲芸

チケット発売日 口上会員/5月21日(土) 12:00~
一般/5月22日(日) 9:00~

主な出演者



翁家勝丸 三笑亭夢之助 春風亭小朝 桂三枝

松竹大歌舞伎 十一代目市川海老蔵 襲名披露公演

平成17年8月31日(水) 中ホール

昼の部 開場/13:00 開演/13:30
夜の部 開場/17:00 開演/17:30
入場料 (全席指定)
1階席/7,000円 2階席/6,000円
学生/3,000円

演目 一、源平引渡 二、実盛物語 三、お祭り 清元連中

チケット発売日 口上会員/4月16日(土) 12:00~
一般/4月17日(日) 9:00~



市川海老蔵(成田屋) 市川團十郎(成田屋) 市川家橘(橋屋) 市川右之助(高輪屋) 片岡市蔵(松島屋)

かぶきともだち

歌舞伎をわかりやすい解説と実演でご紹介!
平成17年6月5日(日) 中ホール

●時間 開場/13:30 開演/14:00
●入場料(全席指定) 前売/1,500円 学生/500円 当日/2,000円
●チケット発売日 口上会員・一般共 4月9日(土) 9:00~
●公演内容 1.上記襲名披露公演についてわかりやすく説明
2.歌舞伎の化粧
3.歌舞伎の所作



EVENT CALENDAR 2005

11 NOVEMBER

- 11/1 火曜日** **富士市民リクエストコンサート吉田正記念オーケストラ**
大ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 一般/2,000円 学生/1,000円
チケット発売日/ロセ会員 7月23日(土) 12:00~ 一般 7月24日(日) 9:00~
- 11/4 金曜日** **魔法のア・カペラ シャンティクリアコンサート**
大ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) S席/4,500円 A席/4,000円 学生/2,000円
チケット発売日/ロセ会員 8月6日(土) 12:00~ 一般 8月7日(日) 9:00~
- 11/12 土曜日** **伊勢正三プロデュース「ロゼフォークブラザ2005」**
出演:伊勢正三ほか
大ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) S席/5,000円 A席/4,000円
チケット発売日/ロセ会員 7月9日(土) 12:00~ 一般 7月10日(日) 9:00~
- 11/26 土曜日** **スローカートロンボーン四重奏団**
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 一般/3,000円 学生/1,500円
チケット発売日/ロセ会員 8月27日(土) 12:00~ 一般 8月28日(日) 9:00~

12 DECEMBER

- 12/9 金曜日** **アジアの風シリーズ8 「インド楽器シタール&舞踊」**
小ホール 開場/18:30 開演/19:00 ●入場料(全席指定) 一般/2,000円 学生/1,000円
チケット発売日/ロセ会員 9月15日(木) 12:00~ 一般 9月16日(金) 9:00~
- 12/18 日曜日** **サウンド・オブ・ジョイ&ロゼゴスペルクワイア クリスマスライブ**
中ホール 開場/15:30 開演/16:00 ●入場料(全席自由) 前売/2,500円 当日/3,000円
チケット発売日/ロセ会員・一般共通 9月11日(日) 9:00~

1 JUNE

- 1/22 日曜日** **小原孝&トライトーン コンサート**
中ホール 開場/18:00 開演/18:30
●入場料(全席指定) 1階席/4,000円 2階席/3,000円 学生/1,500円
チケット発売日/ロセ会員 9月24日(土) 12:00~ 一般 9月25日(日) 9:00~
- 1/24 火曜日** **ニューイヤー ショパン・ガラ コンサート**
大ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料未定
チケット発売日/11月中旬予定

2 JULY

- 2/4 土曜日** **ロゼシアターオリジナル企画 仲道郁代コンサート(仮称)**
中ホール 開場/13:30 開演/14:00 ●入場料(全席指定) 一般/3,000円 学生/1,500円
チケット発売日/ロセ会員 10月22日(土) 12:00~ 一般 10月23日(日) 9:00~
- 2/5 日曜日** **仲道郁代「光の子どもたち」**
中ホール 開場/10:30 開演/11:00 ●入場料(全席自由) 一般/2,000円 学生/1,500円
チケット発売日/ロセ会員・一般共通 11月12日(土) 9:00~

3 MARCH

- 3/4 土曜日** **新進アーティスト作品展 Art Generation 2006**
展示室 開場/9:00 閉場/19:00
入場無料
- 3/12 日曜日** **アジアの風シリーズ9 「韓国伝統歌舞「鼓・舞・響(コムヒョン)」**
小ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 一般/2,000円 学生/1,000円
チケット発売日/ロセ会員 12月8日(木) 12:00~ 一般 12月9日(金) 9:00~
- 3/17 金曜日** **人間浄瑠璃 文楽公演**
中ホール 1回目開場/13:30 開演/14:00 2回目開場/18:00 開演/18:30
●入場料(全席指定) 一般/4,000円 学生/2,000円 チケット発売日/未定

※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については13ページをご覧ください。
※表示価格は全て消費税が含まれております。

8 AUGUST

- 8/4 木曜日** **ロゼ子どもコンサート 協力:富士クラシック協会**
小ホール 1回目開場/10:30 開演/11:00 2回目開場/13:00 開演/13:30
●入場料(全席自由) 均一/300円
チケット発売日/6月25日(土) 9:00~
- 8/6 土曜日** **JOE HISAISHI SYMPHONIC SPECIAL 2005 新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ**
大ホール 開場/17:30 開演/18:00
●入場料(全席指定) S席/8,000円 A席/6,000円 B席/4,000円 学生均一/3,000円
チケット発売日/ロセ会員 5月7日(土) 12:00~ 一般 5月8日(日) 9:00~
- 8/14 日曜日** **上戸彩ライブツアー**
大ホール 開場/17:00 開演/17:30
●入場料(全席指定) 前売/5,500円 当日/6,000円
チケット発売日/ロセ会員 5月5日(木) 12:00~ 一般 6月11日(日) 10:00~
- 8/21 日曜日** **林家こぶ平 改メ九代林家正蔵 襲名披露「特選落語名人会」**
出演:林家正蔵、桂三枝、春風亭小朝、三笑亭夢之介他
大ホール 開場/13:30 開演/14:00
●入場料(全席指定) 1階席/4,500円 2階席/4,000円
チケット発売日/ロセ会員 5月21日(土) 12:00~ 一般 5月22日(日) 9:00~
- 8/23 火曜日** **G2プロデュース「おじいちゃんの夏」**
作・演出:G2
出演:小須田康人、武藤陶子、小沢真珠ほか
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 1階席/4,500円 2階席/4,000円 学生/2,000円
チケット発売日/ロセ会員 5月14日(土) 12:00~ 一般 5月15日(日) 9:00~
- 8/26 金曜日** **多賀紙人形展 協力:入野多賀子**
開場/10:00 閉場/19:00
入場無料
- 8/31 水曜日** **松竹大歌舞伎「新之助 改め 十一代目市川海老蔵 襲名披露」**
出演:新之助 改め 十一代目 市川海老蔵、市川團十郎他
中ホール 1回目開場/13:00 開演/13:30 2回目開場/17:00 開演/17:30
●入場料(全席指定) 1階席/7,000円 2階席/6,000円 学生/3,000円
チケット発売日/ロセ会員 4月16日(土) 12:00~ 一般 4月17日(日) 9:00~

9 SEPTEMBER

- 9/4 日曜日** **みんなで、がらくた音楽隊 (山口とも、Ticobo)**
展示室 開場/14:00 開演/14:30
●入場料(全席自由) 均一/600円 チケット発売日/6月4日(土)
- 9/16 金曜日** **アジアの風シリーズ7 中国民族楽器コンサート「和漢四季夢弦」**
小ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 一般/2,000円 学生/1,000円
チケット発売日/ロセ会員 5月28日(土) 12:00~ 一般 5月29日(日) 9:00~
- 9/18 日曜日** **沼田園子、クリストフ・ヘンケル、ミハエル・クリスト 3人のヴィルトゥオーゾによる室内楽の夕べ**
中ホール 開場/18:00 開演/18:30
●入場料(全席指定) 一般/3,500円 学生/1,000円
チケット発売日/ロセ会員 6月4日(土) 12:00~ 一般 6月5日(日) 9:00~
- 9/29 木曜日** **ボヘミア・オペラ「カルメン」**
大ホール 開場/18:00 開演/18:30
●入場料(全席指定) S席/10,000円 A席/8,000円 B席/6,000円
チケット発売日/ロセ会員 4月8日(金) 12:00~ 一般 4月14日(木) 9:00~

10 OCTOBER

- 10/6 木曜日** **音楽座ミュージカル「21C:マドモアゼル モーツァルト」**
大ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) S席/4,000円 A席/3,000円 学生/1,500円
チケット発売日/ロセ会員 6月18日(土) 12:00~ 一般 6月19日(日) 9:00~
- 10/18 火曜日** **甦るタンゴの王様 フランシスコ・カナロ楽団**
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 1階席/4,000円 2階席/3,000円 学生/1,500円
チケット発売日/ロセ会員 7月16日(土) 12:00~ 一般 7月17日(日) 9:00~

4 APRIL

- 4/3 日曜日** **富士市少年少女合唱団30周年記念 オベレッタ「お姫さまの出發」**
中ホール 1回目開場/10:30 開演/11:00 2回目開場/14:30 開演/15:00
●入場料(全席自由) 均一/1,000円 好評発売中
- 4/15 金曜日** **フルーツアンサンブルLynx (リンクス)**
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 1階席/3,000円 2階席/2,500円 学生/1,500円
好評発売中
- 4/24 日曜日** **モモと時間どろぼう**
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 均一/3,000円
好評発売中
- 5/21 土曜日** **ジャン・ワン チェロリサイタル**
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 1階席/4,000円 2階席/3,500円 学生/2,000円
好評発売中
- 5/29 日曜日** **2005 MAYコンサート**
小ホール 開場/13:30 開演/14:00
●入場料(全席自由) 均一/1,000円
チケット発売日/ロセ会員・一般共通 4/15(金) 9:00~

6 JUNE

- 6/5 日曜日** **歌舞伎レクチャー公演「かぶきはともだち」**
中ホール 開場/13:30 開演/14:00
●入場料(全席指定) 一般前売/1,500円 一般当日/2,000円 学生/500円 好評発売中
- 6/19 日曜日** **ハロ☆プロ パーティ〜!2005〜松浦亜弥キャプテン公演〜**
出演:松浦亜弥、W、メロン記念日
大ホール 1回目開場/14:30 開演/15:30 2回目開場/18:00 開演/19:00
●入場料(全席指定) 一般席/6,300円 ファミリー席/6,300円
チケット発売日/ロセ会員 4/10(日) 12:00~ 一般 4/23(土) 10:00~
※両日とも電話受付のみとなります。0545-60-2500
- 6/24 金曜日** **日野皓正&山下洋輔&川嶋哲郎スーパージャズライブ**
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 1階席/5,000円 2階席/4,500円
好評発売中

7 JULY

- 7/6 水曜日** **ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート**
演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団
大ホール
- 7/8 金曜日** **ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート**
演奏:静岡交響楽団
大ホール
- 7/14 木曜日** **宝くじ文化公演ペレス・プラード楽団**
大ホール 開場/18:30 開演/19:00
●入場料(全席指定) 均一/3,000円
チケット発売日/4月30日(土) 9:00~
- 7/18 月曜日** **高尾晃市の不思議な世界 マジックシアター**
中ホール 開場/13:30 開演/14:00
●入場料(全席指定) 1階席/3,000円 2階席/2,500円
子ども(3歳~中学生)/800円(※2歳以下は保護者1名につき、ひざ上鑑賞可)
チケット発売日/ロセ会員・一般共通 4月24日(日) 9:00~
- 7/30 土曜日** **サマーミュージカルスクールVol.5 「我楽詫屋物語Ⅱ〜忘れないよ〜」**
中ホール 1回目開場/10:30 開演/11:00 2回目開場/13:30 開演/14:00
●入場料(全席自由) 均一/1,000円
チケット発売日/ロセ会員・一般共通 6月26日(日) 9:00~



ワークショップ日程
 2004年 クワイア練習曲
 ① 11月23日(火・祝) You've Got A Friend
 ② 12月 5日(日) Now Behold The Lamb
 ③ 12月11日(土) Santa Claus Is Coming To Town

「ロゼ・ゴスペルクワイア」3回のワークショップを開催
 今回のクリスマスライブにあわせて応募し、再結成した般市民による「ロゼ・ゴスペルクワイア」。最年少は小学二年生(八歳)、最年長は七十五歳まで約100名の参加者が集まり、「サウンド・オブ・ジョイ」のメンバーと共演するため三回のワークショップを行いました。講師は「サウンド・オブ・ジョイ」リーダーの淡野保昌氏。
 練習曲は三曲ですが、歌詞はすべて英語です。はじめは緊張した面持ちの参加者たちでしたが、発声練習や体リズムを取りながら練習が進むうちに、次第に表情もこやかに、明るくなってきました。淡野先生のユーモア満載の指導にも慣れてきたせいも、ワークショップも三回目ともなると笑い声が絶えないほどです。自主練習の成果もあって上達も早く、淡野先生もビックリソロのパートも希望者多数、自己申告制で決まりました。



~ア・カペラでうたうクリスマスコンサート~
The 舞台裏
サウンド・オブ・ジョイ
クリスマスライブ
 Sound of Joy X'mas Live in ロゼシアター 中ホール
 2004.12.18 SAT



リハーサル風景 & 衣装はクリスマスを意識して...
 当日のリハーサルでは、中ホールで実際の立ち位置確認やマイクテスト、「サウンド・オブ・ジョイ」メンバーたちとの顔合わせと音合わせなど、約二時間行いました。
 初めてロゼの舞台にあがる参加者も多く、さらに「サウンド・オブ・ジョイ」のメンバー登場で既に興奮ぎみのクワイアたち、本番さながらの緊張感でのリハーサルとなりました。そして、淡野先生からは、「失敗しても歌詞を忘れてもとにかく楽しく元気に歌いましょう」とのお話がありました。リハーサルは順調な仕上がり、さあよいよ本番を待たばかりです。
 クワイアの衣装は、黒色を基本に赤や緑、金や銀などクリスマスイメージしたものと、自由、衣装にもそれぞれ気合が入り工夫を凝らして楽しんでいるようでした。



いよいよ開演、ステージへ...
 クリスマスソングの名曲の数々はロゼシアターからのクリスマスプレゼント!!
 第一部は「サウンド・オブ・ジョイ」によるライブで、しっとりとした曲からアップテンポで楽しい曲まで「一気に美しいコーラスを楽しみました。客席にいたお客さんとクワイアも一緒に参加して歌う曲もありました。」
 休憩をはさんで、第二部はいよいよ「ロゼ・ゴスペルクワイア」の登場です。会場からの拍手も次第に大きくなっていきます。100名を超えるステージでの歌声は大変力強く響き渡り、客席のお客さんを圧倒するかのような迫力とエネルギーです。あつという間に三曲歌いきり、「Santa Claus Is Coming To Town」は「サウンド・オブ・ジョイ」と「ロゼ・ゴスペルクワイア」との共演、熱気あふれる楽しいステージとなりました。



南北戦争終結後に歌われ始めた、黒人霊歌を基にした新たな賛美歌「ゴスペル・ソング」。
 自然に体と心が動き出してしまう楽しい曲や神聖な気持ちにしてくれる荘厳な曲、未来の平和への祈りの曲...
 神を敬い、希望と喜びを歌うゴスペル音楽に「ロゼ・ゴスペルクワイア」が挑戦、「サウンド・オブ・ジョイ」との熱気あふれるクリスマスライブの舞台裏の様子をお届けします。

「ロゼ・ゴスペルクワイア」参加者の声
 ☆やっぱり楽しい。みんなで歌える喜びをこれからも大切にしていきたいです。
 ☆おなかから声を出して、ストレス解消になった!
 ☆もっとたくさん歌いたい。
 ☆とても楽しかった。感動した。
 ☆英語の歌詞を覚えるのが大変だった。
 ☆次回も友人をつれてぜひ参加したいと思います。
 ☆「サウンド・オブ・ジョイ」サイコー!
 ☆淡野先生のファンになってしまいました。

終演後は満足感と安堵感
 終演後はホワイエで「サウンド・オブ・ジョイ」のサイン会が行われ、CDや楽譜の売れ行きも好調、まだ興奮冷めやらぬお客さんの長い列ができていました。サイン会では、メンバーと写真を撮ったり、お話ししたり、プレゼントを渡したり...といったファンが大勢いて、ライブに会場したお客さんを大切にしているメンバーたちの気さくでサービスピ精神旺盛な二面も垣間見ることができました。
 クワイア参加者は、満足感と安堵感が入り混じったような表情でしたが、歌うことの楽しさ、エネルギーに満ちたゴスペル音楽の醍醐味を、病みつきになるほどたっぷり味わったのでした。
 (文/高橋浩美)

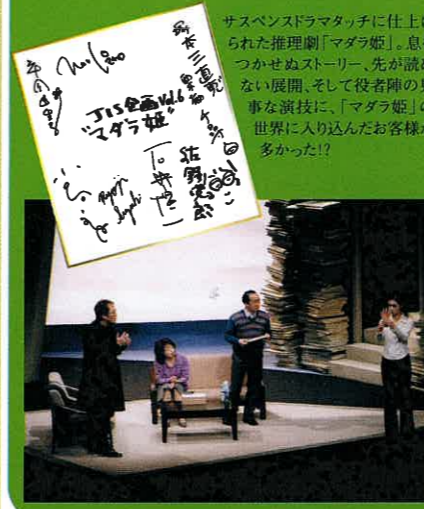


Flash Back

ロゼシアター主催事業 2004 11月 ▶ 2005 2月
 (2004年11月~2005年2月まで)
フラッシュバック

JIS企画「マダラ姫」

●出演:佐野史郎、小日向文世、加藤紀子、広岡由里子ほか
 ◆12月16日(木) 中ホール

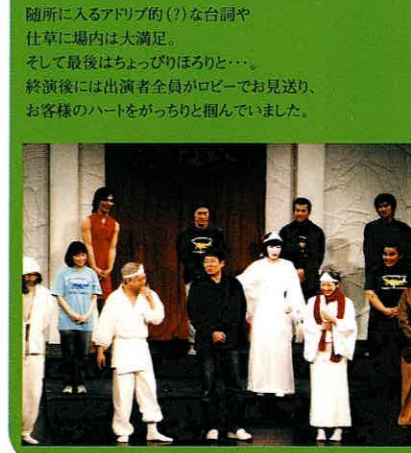


サスペンスドラマタッチに仕上げられた推理劇「マダラ姫」。息をつかせぬストーリー、先が読めない展開、そして役者陣の見事な演技に、「マダラ姫」の世界に入り込んだお客様が多かった!!

東京サギまがい ロゼシアター第2回公演 「神風のレクイエム」

●脚本:ダンカン ●演出:須間一彌・ダンカン
 ●音楽:クレイト森太夫

◆1月15日(土)・16日(日) 小ホール



随所に入るアドリブ的(?)な台詞や仕草に場内は大満足。そして最後はちょびりほろりと...。終演後には出演者全員がロビーでお見送り、お客様のハートをがっちり掴んでいました。

ヤングふじ寄席④⑤⑥

●出演:立川らく八、立川志らく、立川らく次、立川らく太
 ◆11月7日(日) 小ホール
 12月5日(日)
 2月6日(日)



昨年に引き続きの「ヤングふじ寄席」。若手落語家が、落語はもちろん踊りや漫才そしてコントまで披露。中でも、第4回目に行われた落語芝居「親子酒」は拍手喝采の大盛況でした。

Pick up artist

富士ミュージクスフルートアンサンブル

「富士ミュージクスフルートアンサンブル」(以下ミュージクス)はフルートだけの合奏団。一昨年二〇周年を迎え、記念演奏会も行った。地域の文化史に新たな足跡を残したといえるだろう。会長の茅原初子さんは大阪出身、縁あって富士市でフルート教室をはじめ三〇年が経つ。エネルギーいっぱいの人だ。開口番「私」として大阪弁つづるよ、そんな取材の始まり。まずミュージクス誕生のきっかけから。教え始めて二〇年くらいの頃、生徒も増えて、力もついてくるとアンサンブルも面白そうやなあって。「それなら皆で吹いてみようか」と思いついたのが始まり。と当時を振り返る。「練習場所がなくてね。そんなこと頭になかった(笑)。自宅の居間に二〇人くらい集まって練習したことも。でも結成して半年後には、最初の演奏会だから、目標設定はきちんとあつたの

ね」常に具体的な目標を定めてきたことが、長くやってこれた秘訣と語る。「あと最初から男性が割合いたんですよ。結果このことも良かったかもしれない。色々な個性があるほうが面白いし、役割分担ができてよいということらしい。それにしても男性が多いというのは意外。昔は、吹奏楽部というのは男の部活。信じられへんでしょ? 私が高校で吹奏楽部に入った時、女子はたうたの二人。だからすごく珍しがられた。それが今は、レこの学校も女の子ばかり。時代は変わりました」フルートを吹きたい一心で男ばかりの吹奏楽部に。茅原さんのバイタリティーが伺える。

現在のミュージクスは、中学生から六〇歳代まで約五〇名が所属。世代幅が広いのは大きな特徴だ。ね」常に具体的な目標を定めてきたことが、長くやってこれた秘訣と語る。「あと最初から男性が割合いたんですよ。結果このことも良かったかもしれない。色々な個性があるほうが面白いし、役割分担ができてよいということらしい。それにしても男性が多いというのは意外。昔は、吹奏楽部というのは男の部活。信じられへんでしょ? 私が高校で吹奏楽部に入った時、女子はたうたの二人。だからすごく珍しがられた。それが今は、レこの学校も女の子ばかり。時代は変わりました」フルートを吹きたい一心で男ばかりの吹奏楽部に。茅原さんのバイタリティーが伺える。



昨年の第21回定期演奏会より

計画はみんな考えて。個々が主体的にミュージクスに関わることでプレイヤーとしてアンサンブルとして成長する。「長くやっていく人は、当然経験があります。そこで蓄積したスキルを後から入ってくる人たちに伝えていく中で、縦の関係が生まれる。それが大事。受け渡しがないと、どうしても行き詰まるのね」



継続は力。常に具体的な目標設定を。

富士子ども劇場

FUJI CHILD THEATRE



運営役員(左から栗田さん、小泉さん、小沼委員長、高根さん、小野さん、新名さん)

富士子ども劇場は、舞台芸術観賞を通して子どもたちの感性を豊かにし、健やかな成長を願うというを主目的として、九七五年に設立され、今年度創立三〇周年を迎えた。二〇〇四年には、富士市地域社会貢献者褒賞を受賞。現在の会員数は約二〇〇名。Aコース(幼児、Bコース(小学校低学年、Cコース(小学校高学年、Dコース(小学校高学年、大人まで)と年齢別に三つのコースに分かれて、年四回のペースで舞台劇人形劇、音楽などを楽しんでいる。

作品の選択は会員のアンケートをもとに行っており、運営に携わるメンバーは「テレビやゲームなどの映像を観るのと違って、プロの生の舞台を観ることはすごく大切なことだと思います。ましてや隣に子どもが座っていて、感動している姿を見ると、観て良かったと思うし、子どもと感動を共有



子供たちへのお土産を作るお母さんたち

観劇以外にも、自由参加で、劇団との交流会、運動会、陶芸教室、もちつき大会などの行事も行っており、子どもたちにとっては、「学区を越えた友達」作りの場でもあるようだ。また、「子育てをしていくうえで、子ども劇場に出会って本当に良かったと思います。」と言うように、地方から富士市に来て友達が少ないお母さんのコミュニケーションの場としても大いに役立っている。運営に携わるメンバーは「お母さんとお子さんだけでなく、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんも入会して家族で楽しんでほしいです。」と語る。これからも、子どもたちに夢や希望がたくさん詰まった心に

公演情報
 劇団仲間公演
「モモと時間どろぼう」
 平成17年4月24日(日)
 ロゼシアター中ホール
 入場料(全席指定)/3,000円
 主催:(財)富士市文化振興財団
 富士子ども劇場
 問い合わせ先
 富士市米之宮町3-101
 TEL.0545-62-4622



Pick up artist

Audience Voice

夕鶴

2月3日(木)公演

「新演出「セミステイジオペラ」と題された今回の「夕鶴」は、ステージ上にオーケストラを配し、いわゆるオペラ劇場での上演ではなく、コンサートホールでの上演を主として演出された。通常のオペラと違い、制限された美術装置ではあったが、装飾的なセットをなくすことで、登場人物の心情を鮮明に映し出し、ダンスの取れた仕上がりとなった。

富士市久沢在住
 西川絢子さん
 1992年、「夕鶴」の静岡市民文化会館公演で子役として鮫島由美子さんと同じステージに立った経験を持つ西川絢子さんにお話を伺いました。開演前は、自分が子役として出演した時と同じような緊張感がありましたが、子供たちが出てきてやっとその緊張が解けて観客になれたという感じです。公演の感想としては、オペラというオーケストラは見えない所で演奏しているのが普通なので、舞台上で演奏するというのが慣れるまでに時間がかかりましたが、音の響きがあるので観ていて楽しかったです。私が出演した時の「夕鶴」は曲線的なイメージが強かったのですが、今回の「夕鶴」は、直線的な感じがして、でもそれがとても気持ちが良かったです。それから、黒と白のコントラストがすごく良いなと思ったし、今風の舞台に仕上がっているなという感じがありました。



ロゼの素顔
 レストラン「ロゼ」料理長
 「福永博」

本当に美味しいものは、見た目から美味しい。

食べた後の幸福感を想像させる盛り付けに、誘われてしまう人は多いのではないのでしょうか。

ロゼシアター2階にあるレストラン「ロゼ」。

まさに、誘われてしまう料理がホール一面に並ぶバイキングスタイルのお店です。

その中でも一際目を引くデザートを手掛けるのは、料理長の福永 博氏。

その盛り付けは、繊細で口にする前からホッとするような安堵感を与えてくれます。

「料理は全てお客様とのキャッチボールから生まれます。

新しい料理を お出しし、それをお客様が評価して下さい。

その意見をまた、新しい料理に活かすわけです。」

そう笑顔で教えてくれた福永氏は、度々ホールに顔を出す事と、

アンケートに目を通す事は欠かせないという。

「料理人として、どの世代にも喜んで頂けるオリジナルは常に求めています。

お客様には、ここに来て頂いたから味わえるものをお出ししたいですね。

笑顔で「また来ます!」なんて言って頂いた時、

やっぱり一番やる気が出ますから。」

どんな質問にも、必ず「お客様」というフレーズが入ってくる福永氏は、

デザートの盛り付け同様、穏やかに安堵感を与えてくれる方でした。

そんな料理長の料理を、一度味わってみてはいかがでしょうか。



■レストラン「ロゼ」
 時間制限60分
 AM11:00~PM2:30
 ●大人 ¥1,575
 ●小学生 ¥1,050
 ●幼児 ¥525
 (2才以上のお子様)
 夜の部 時間制限70分
 PM5:00~PM9:00
 ●大人 ¥2,100
 ●小学生 ¥1,050
 ●幼児 ¥525
 (2才以上のお子様)

プレゼントクイズ

10月6日(木)の音楽座ミュージカル「21C:マドモアゼル モーツァルト」でモーツァルト役を演じるのは誰?

プレゼント1 「ご本平政メ代林家正三襲名披露“精選落語名人会”」チケット2組4名様 (8月21日公演)
 プレゼント2 レストラン「ロゼ」御招待券 2組4名様
 官製はがきに、住所、氏名、年齢、職業、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想をお書きのうえ、下記宛て先に郵送を。(平成17年5月末日消印有効) なる、当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
 宛て先 〒416-0953 富士市藤原町1750番地 ロゼシアター「情報誌ロゼ第51号プレゼント」係

休館日のお知らせ
 保守点検の為、全館休館となります。
 4月 4日(月) 5月 2日(月) 6月 6日(月)
 18日(月) 16日(月) 20日(月)

仕事でパソコンを持ち歩く人は多い。何処にいようと仕事ができる。文明だ。「でも相変わらず忙しいし、仕事そのものは変わりません」というのは、ある演奏家のベテランマネージャーさん。「携帯電話やパソコンがない頃、どうやって仕事してたのか、忘れちゃいましたよ。不思議ですね」とも、慣れること、忘れること、それも人間の能力。
 (編集担当◎)

編集後記

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報 ◆メールマガジン配信など

●ロゼシアターからのお知らせ

サマーミュージカルスクール
 参加者募集!! 『我楽詫屋物語II～忘れないよ』

ロゼシアター夏の恒例事業となっている「青少年サマーミュージカルスクール」も今年で5回目!!
 ミュージカルに興味があるみんな、集まれ!!



応募資格/①富士市在住の小学校4年生から高校3年生(平成17年4月1日現在)でミュージカルに興味があり、全日程に参加できる方。

②富士宮地区在住の高校生

参加費/10,000円(開校式の日)に受付で徴収いたします。)

募集定員/50名(応募者多数の場合は抽選となります。)

会場/第1練習室、リハーサル室、中ホール 他

講師/三浦克也(劇団シアタージャパン代表)

応募方法/ロゼシアター1階事務室備え付けの応募用紙に必要事項を記入のうえ直接持参して下さい。

応募期間/平成17年4月16日(土)~4月30日(土)まで

発表公演 7月30日(土) 会場/中ホール
 1回目/開場10:30 開演11:00 2回目/開場13:30 開演14:00

開校式 5月21日(土) 13:00~17:00

スクール 5月22日(日) 10:00~16:00
 28日(土) 13:00~18:00

6月 4日(土) 13:00~18:00 5日(日) 10:00~16:00
 11日(土) 13:00~18:00
 25日(土) 13:00~18:00 26日(日) 10:00~16:00

7月 2日(土) 13:00~18:00 3日(日) 10:00~16:00
 9日(土) 13:00~18:00 10日(日) 10:00~16:00
 16日(土) 13:00~18:00 17日(日) 10:00~16:00
 23日(土) 10:00~16:00 24日(日) 10:00~16:00
 27日(水) 15:00~21:00
 28日(木) 15:00~21:00
 29日(金) 15:00~21:00

※スクールの日程は追加・変更になる場合があります。

お問い合わせ
 ロゼシアター 事業課事業担当
 ☎0545-60-2512 FAX/0545-60-2505

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法について

- ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~19:00)
 ロゼシアター1階のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空いているお席の中から好きな席が選べます。
- ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~19:00)
 ロゼ・チケットセンター0545-60-2500にお電話で受付(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り。
 [1] 直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引替ください。
 [2] 郵送...チケット代金を郵便振替もしくは銀行振込で入金(チケット代金+チケット郵送料)いただき、ロゼ・チケットセンターで入金確認後次期チケットをご郵送いたします。
 郵便振替: 郵便振替口座 00840-0-130374
 銀行振込: 富士信用金庫本店 普通預金口座 0146337 ※いずれもロゼ・チケットセンターまで。
- プレイガイドで直接購入 ※取り扱っていない公演もございます。下記のプレイガイドでご購入ください。
 ■マルサン書店 沼津仲見世店 TEL.055-963-0350 10:00~20:00
 ■カワセ書店 富士宮宮原店 TEL.0544-24-7160 9:00~24:00
 ■ユニオンテラス富士宮店サービスカウンター TEL.0544-24-6777(代) 10:00~21:00
- チケットぴあで購入
 電話で予約購入 10:00~23:30
 0570-02-9999 (留声機予約)
 スポーツ専用 0570-02-9977
 演劇専用 0570-02-9988
 クラシック専用 0570-02-9990
 問合せ専用 0570-02-9111

各店舗で直接購入
 チケット

ロゼシアター施設の利用申し込みについて

申し込み受付 午前9:00~午後7:00

申し込み方法
 ロゼシアター1階事務室に直接お越しいただき、会館備え付けの「使用承認申請書」を提出してください。
 ※電話、FAX等での申し込みはできません。

申し込み受付期間

施設名	申込期間	連続使用期間
大ホール・中ホール・小ホール	1年前の月の初日から1ヶ月前まで	5日間
展示室	1年前の月の初日から7日前まで	10日間
レセプションホール	6ヶ月前の初日から7日前まで	3日間
会議室・和室・練習室・リハーサル室	6ヶ月前の初日から前日まで	3日間

●各施設の使用料金・空き状況については、<http://rose-theatre.jp> ロゼシアターホームページをご覧ください。

